



札幌学院大学・北海道清里高等学校 高大連携に関する協定調印式のご案内

札幌学院大学（学長 鶴丸俊明/江別市文京台1-1）と北海道清里高等学校（校長 飯田 知男/斜里郡清里町羽衣町3-8）は、2017年1月13日（金）に高大連携に関する協定を締結し、調印式を行います。

本学では、地域貢献について学ぶ科目があり、その一環として北海道清里高校の学校祭サポートを行い、また出張講義などの提供をして交流を深めて参りました。このたび、二校のより一層の交流を深めることを目的に、高大連携に関する協定を提携する運びとなりました。

<札幌学院大学・北海道清里高等学校 高大連携に関する協定調印式 概要>

日 時：2017年1月13日（金）10:30～10:45

場 所：札幌学院大学 3号館2階応接室（江別市文京台1-1）

参加者：<札幌学院大学> 学長 鶴丸 俊明
副学長 石川 千温
<北海道清里高等学校> 校長 飯田 知男

内 容：協定書調印式

①学長、学校長挨拶

札幌学院大学学長 鶴丸 俊明 挨拶

北海道清里高等学校長 飯田 知男 挨拶

②協定書交換

③本学施設見学および昼食交流会

<経緯>

本学学生が清里高校の生徒へキャンパスライフや高校時代の過ごし方・勉強の仕方へのアドバイス、学校祭への参加サポートなどを交流を重ねてきました。本学では地域貢献を講義化。高校生へのサポートをプロジェクト化し、企画の立案、実行を通じて、学生の社会人基礎力の向上を目指しました。

裏面には、地域貢献についての資料を添付しています。

※この資料は、北海道教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111（内線 3518）平日 9:00～17:00 土曜 9:00～12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp



清里高校の文化祭を盛り上げよう！

地域貢献 勉強の場は教室 だけじゃない

2016.7.14~17

特集

教養ゼミナール A (地域貢献活動)

ゼミ担当 石川千温



教養ゼミナールとは

教養ゼミナールは、札幌学院大学の教養科目に位置づけられている。その特徴は多様性。関わっている教員の専門分野のテーマのものもあれば、まったく無関係な分野のテーマも存在する。その時々で設定され、そこに集う学生達も学科はばらばらだ。中には職員も一緒に参加するゼミもある。

教室だけが勉強の場じゃない！

その教養ゼミナールの一つが、石川教授が担当する「清里高校学校祭プロジェクト」だ。札学の学生達がオホーツクにある清里町の清里高校に向かい、高校生たちと一緒に

に清里高校の学校祭を盛り上げる。清里高校は全校生徒数が70名にも満たない小さな高校だが、その生徒達は学校祭を実施するために日々、ダンス練習や模擬店の準備に忙しい。そこで、札学の学生が実際に行って手伝いと盛り上げ役を引き受けようというわけだ。

学生達が主体的に行動する

学生に求められるスキルは行動力のみ。指示を待っているだけでは通用しない。五感を駆使し、今の自分に何ができるか、何を求められているかを察知し、自ら行動する。これらの体験を重ねながら、主体性を自分の力として獲得する。また、この活動を通じて、コミュニケーション能力や問題解決力などの社会人基礎力も養うことができる。

地域貢献活動

学生時代の様々な活動体験は、学生達が将来社会人となり、地域に貢献できる人間となるうえで大きなプラスになるに違いない。札幌学院大学では、これ以外にも様々な地域貢献をテーマにした活動が増えつつある。2017年度から「地域貢献」という科目に昇格し、更なる進化が期待されている。



SGUのマスコット・ブラウニーも参加

学校祭へはわざわざ札幌学院大学のマスコットキャラクター・ブラウニーも駆けつけてくれた。といっても、暑い中、学生達が手分けし、汗だくになりながら「中の人」を演じてくれたのは内緒の話。



チームTシャツが凛々しい

チームTシャツもばっちり作成。参加者全員の名前がプリントされ、会場でも存在感は抜群。

【取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台 11 番地 札幌学院大学広報入試課広報係
代表 011-386-8111 (内線 3518) 平日 9:00~17:00 土曜 9:00~12:00
URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp